

---

# もう1つの世界

咲山空

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

もう1つの世界

### 【Nコード】

N1687Z

### 【作者名】

咲山空

### 【あらすじ】

私達が住んでいる世界の裏側には似ているけれど違う世界があった。日々つまらない毎日を過ごしていた主人公の千尋はその世界に連れてこられてしまう。

## ある日の2限目(前書き)

気まぐれに更新していきたいと思います。

## ある日の2限目

いつもと変わらない月曜日。これからまた一週間が始まると思うと  
たまらなく憂鬱になる。

時々、今週はなんとなくイケると思う時がある。それがまさに今日  
だった。だが、2限目辺りからそんな思いもどこへやら。いつもと  
変わらずつまらないじゃないか。何がイケるだ。

「ひーまーだー」

「何だ？牧野。そんな暇なお前に特別プリントを用意してやるうか。」

「いやだー」

また授業中に大声で叫んでしまった。ああ、みんなの視線が痛い。  
いつものことだけど。

私、牧野千尋は地元でもなかなか有名な進学校に通っている高校2  
年生だ。その中で私の成績はまさに真ん中。さっきの様に思ってる  
事を時場合も関係なく大声に出してしまうことがしばしば、いや、  
かなりある。

そして進学校であるために生徒はかなり真面目だ。私が可笑しな行  
動に出るとすぐに痛い目で睨んでくる。

対称的に先生の方はそれほどお堅い人たちは多くない。現に今の時  
間の現代社会の先生は特にだ。酒井雅人先生といって名前はかつこ  
いい感じだが50代のおじさん先生だ。毎回授業の度にギャグを言  
っている。最初のうちは私と私の親友の知佳だけは笑っていた。だ  
が今はつまらなくなってスルーしている。勿論クラスのみんなは無  
反応だ。それにも関わらず先生は今日もオヤジギャグを飛ばしてい  
る。

キンコンカンコーン

やっと授業が終わった。

「ちょっと千尋。また授業中に大声出してー。」

「だってつい声が出ちゃうんだもん。」

この黒髪ロングの美人さんが親友の知佳。1年の時からの付き合いで、この張り詰めた学校で唯一気の合う友達だ。

「ほんと、千尋って面白いよね。」

「知佳もやってみれば？」

「授業中に叫べと？無理だね。私、クールビューティーだもん。」

「自分で言う？あんたの方が面白いわ。」

キンコンカンコーン

「こんな会話をしていると、あっという間に次の授業になった。あーあ、休み時間って短い。次の時間は、、、英語か。」

## 異世界へ

英語は、今年先生になったばかりの女の先生だ。授業は淡々と進んでまともかと思いきや、たまに自分の個人的な話に脱線する。

「、、、これで第3段落は終了です。わからないところはありますか？あ、そうそう、この間愛猫のミケが」  
「ほら、また始まった。愛猫ミケ物語。つまらないから、てか誰も聞いてないし。みんな自習に入ってるよ、先生。」

そんなつまらないながらに心の中で先生にツツコミを入れたりなんかをしている毎日だ。ふと時計を見るともうすぐ11時。まだ授業開始から10分もたっていないのか。

そうため息をついて何気なくガラス越しに廊下を眺めると、足音はしていないのに影の行列が歩いていく。

「わっ」

思わず小さく声をあげた。その影の1つがこちらに向かって話しかけてきた。

「迎えに来た」

なに、あの世？ただ授業受けてるだけなのに私、死んでしまったの？斜め前にいる知佳に話しかけてみるけれどなぜか聞こえていないみたい。

ガラガラ

後ろのドアが開いて黒い影が教室に入ってきた。

「ちよと知佳、大変だよ！反応して！」

戸惑い、頭がパニックになっていると私は黒い影に腕を掴まれ、そのまま廊下に連れ出された。

廊下に出るといつもと変わらず教室では授業をしている。私がいなくなってるのに誰も気づいていないみたいだ。何が起きてるの？廊下は霧がかかったような青黒いような明らかにいつもと違う、いや、外の風景もなにか違う。

そう思ったところでわたしは意識が朦朧としてきた。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n1687z/>

---

もう1つの世界

2011年12月5日23時57分発行